



# ふじさんネットワーク

FUJISAN  
NETWORK

URL <http://www.fujisan-net.gr.jp/>

VOL.27



富士宮市 麓

## 富士山憲章(行動規範)

1. 富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
1. 富士山の美しい自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
1. 富士山の自然環境への負荷を減らし、人との共生を図ろう。
1. 富士山の環境保全のために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
1. 富士山の自然、景観、歴史・文化を後世に末長く継承しよう。

静岡県・山梨県

## 目次 Contents

1. 平成20年度総会及び  
講演会・活動発表会
2. 富士山エコレンジャー活動
3. 英語版ホームページ完成
4. 富士山ピンバッジ募金・寄付金実績
5. 富士山の世界文化遺産登録を目指して
6. 富士山憲章制定10周年記念  
「自然観察会」参加者募集

## 1 平成20年度総会及び講演会・活動発表会

5月17日(土) 沼津市立図書館視聴覚ホール

(1)総会 全8議案は全て原案どおり承認されました。

第1号議案	平成19年度ふじさんネットワーク事業報告	第2号議案	同収支決算
第3号議案	平成19年度富士山ピンバッジ事業(特別会計)事業報告	第4号議案	同収支決算
第5号議案	平成20年度ふじさんネットワーク事業計画	第6号議案	同収支予算
第7号議案	平成20年度富士山ピンバッジ事業(特別会計)事業報告	第8号議案	同収支予算

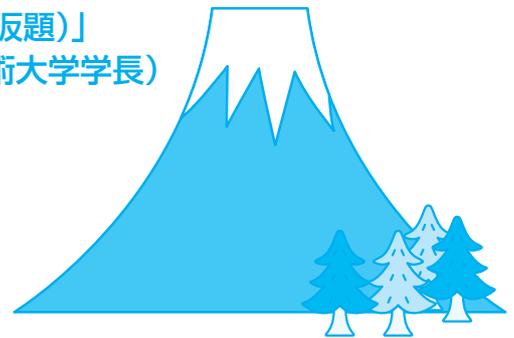
### 本年度の目玉事業

#### 富士山憲章制定10周年記念事業(富士山ピンバッジ事業)

富士山憲章制定10周年を記念し、富士山憲章の理念のPRと環境保全活動の広がりを図るために、記念事業を実施します。

#### 1. 富士山憲章制定10周年記念シンポジウム

- 日 時：平成20年12月7日(日)
- 場 所：三島市民文化会館(小ホール)
- 概 要：1)記念講演 ①「富士山と世界文化遺産(仮題)」  
川勝平太氏(静岡文化芸術大学学長)  
②「世界から見た富士山」  
田部井淳子氏(登山家)
- 2)分科会 ① 水・湧水の利用と保全  
② 自然と景観の保全  
③ 観光と環境保全
- 3)パネルディスカッション



#### 2. 富士山憲章制定10周年記念自然観察会

- 森林を巡る・水を巡る・動植物に触れる、富士山の地質観察の4種類の観察会を実施します。(詳細及び募集案内は裏表紙を参照)
- ふじさんネットワークの会員がガイドを務めます。

※会員の皆様の積極的な御参加をよろしく申し上げます。

## (2) 講演会

講師：静岡県環境局自然保護室野生生物係 大場孝裕主任  
演題：「富士山の動物」

- 富士山に生息する野生動物の生態のほか、ツキノワグマやニホンジカの現状、保護管理に関する課題などを中心に講演がありました。



## (3) 活動発表会

### 「富士山エコレンジャー活動について」

富士山エコレンジャー連絡会

- 富士山エコレンジャー連絡会を代表し、大川康晴氏(東京電力(株)三島支社)と関直人氏(富士箱根伊豆自然観察指導員連絡会)より、平成19年度から新しい体制となった「富士山エコレンジャー」の活動内容及び活動を通じた富士山保全のあり方などについて報告がありました。



大川氏



関氏

## 2 富士山エコレンジャー活動

富士山エコレンジャーは、「富士山憲章」の周知・定着と、富士山の豊かな自然環境を後世に末長く引き継ぐため、富士山を訪れる人に、富士山の実情に応じたマナー啓発や安全登山の啓発、自然・文化への理解を深めるための情報提供などを行っています。

平成18年度に「富士山エコレンジャー連絡会」を結成、レンジャー登録の要件に40時間以上の講習受講を義務付けるなど、その資質の向上に努めています。

6月29日には「富士山エコレンジャー認定式」を実施しました。既登録者20名に加えて新たに4名を認定、計24名の富士山エコレンジャーが、7・8月の登山シーズンを中心に、現地でのマナー啓発活動等に取り組んでいます。



### (1) 講習会の様子



自然・歴史・法令等の講習



現地・登山実践講習



危機管理・救急救命講習

(写真は金剛杖を用いた応急担架搬送法)



証明書の交付(認定式)

個別の活動以外にも、「富士山エコレンジャー連絡会」として、下記のような活動に協力しています。

## (2)「静岡県新規採用職員研修」への講師派遣(19~)

郷土愛と環境美化意識の涵養を図るため、県新規採用職員研修の一環として実施した富士山での現地研修に、昨年に引き続き「富士山エコレンジャー」が講師として協力しました。

### ■日時

6月20日、27日の2回  
9:30~15:00

### ■参加者

- エコレンジャー延べ14名
- 研修生 延べ129名



### ① 環境保全体験学習(午前中)

富士宮口五合目から宝永山への樹林帯コースを散策しながら、森林限界の自然について、エコレンジャーが解説しました。



### ② 環境保全活動体験(午後)

富士山スカイラインを歩きながら周辺の自然を観察するとともに、道路わきに捨てられているごみを拾いました。タイヤや家電製品など大型のごみも多数発見されました。

ごみ回収量	6月20日：450kg
	6月27日：130kg

## 3 ふじさんネットワーク英語版ホームページ完成

世界文化遺産登録への動きや  
富士山静岡空港の開港を控え、外  
国人の富士山への関心が高まる中、  
英語圏の方々への「富士山憲章」の  
周知・定着と、富士山情報提供のため、  
英語版ホームページを作成しました。  
(平成20年3月完成)



英語版トップページ(イメージ)

## 4 富士山ピンバッジ募金・寄付金実績

### (1) 富士山ピンバッジ募金の平成19年度募金実績

#### ① ピンバッジ配布数

- SAVE Mt. FUJI 804個
- 花シリーズ (5種) 277セット

#### ② 募金額合計

**531,230円**



SAVE Mt.FUJI



花シリーズ(5種)

### (2) 寄付金

平成20年4月15日、「マックスバリュ東海株式会社」様より、寄付金(357,900円)が贈呈されました。(同日、ふじさんネットワーク土隆一会長より感謝状を授与)



左:ふじさんネットワーク 土隆一 会長  
右:マックスバリュ東海(株) 田野倉正 環境・社会貢献部長

☆御協力ありがとうございました☆

## 5 富士山の世界文化遺産登録を目指して

静岡県からのお知らせ

### 【第32回ユネスコ世界遺産委員会から】

カナダのケベック市で開催された第32回ユネスコ世界遺産委員会において、日本が世界文化遺産候補として推薦し、今回審議された「平泉—浄土思想を基調とする文化的景観—」が、「記載延期」との厳しい結果となってしまいました。世界文化遺産登録を目指す仲間として、「登録」の一報を待っていただけに、この結果は残念というほかありません。

今回「平泉」が世界遺産委員会から指摘された事項（記載延期の理由）は、次の4点です。



世界遺産委員会の様子

- ①世界遺産にふさわしい「顕著な普遍的価値」（世界遺産にふさわしいすばらしい価値をもっていること）の証明が不十分
- ②類似資産との比較研究が不十分
- ③推薦資産（コアゾーン）の範囲について再検討が必要
- ④推薦資産の主題と推薦資産・バッファゾーン（緩衝地帯）の区分が不十分



### 《富士山の場合》

「平泉」の結果は、新規の世界遺産登録について、ユネスコの審査が厳しくなっていることを表すものです。富士山の世界文化遺産登録に向けては、これからさらに厳しくなるであろう審査を乗り越えなくてはなりません。

そのために、県と関係市町では、次の3点を重点的に進めています。

### 「顕著な普遍的価値」の証明

- ・登録コンセプトが世界遺産評価基準に適合していることの証明
- ・「真実性（本物かどうか）」「完全性（完全な状態で守られているか）」の証明
- ・類似資産との比較研究

### 国内における万全の保護措置の構築

- ・構成資産の国文化財指定
- ・構成資産の周囲に設けるバッファゾーンの設定
- ・構成資産守っていくための「保存管理計画」の策定

### 地元住民の理解の醸成、国内外における登録への気運の盛り上げ

- ・地元説明会、出前講座、世界遺産塾、ラッピングバスの運行、国際シンポジウムの開催など



発掘調査の様子



類似遺産①【ハルラ山（大韓民国）】



類似遺産②【武夷山（中華人民共和国）】



ラッピングバス

## 6 富士山憲章制定10周年記念「自然観察会」参加者募集

	コース名	内容等
①	富士山の森を巡る ～秋の自然林を巡る～	<p>日 時：平成20年11月1日(土) 10:00～14:00</p> <p>内 容：「富士山ふれあいの森林」での自然観察など</p> <p>集合場所：●マイカー参加者 10:00までに西白塚駐車場集合 ●送迎バス利用者 JR富士駅南口集合(8:30発)</p> <p>持物等：昼食、飲物(歩きやすい運動靴等で御参加下さい)</p> <p>定 員：先着20名(小学生以上・小学生は保護者同伴)</p> <p>案 内 役：NPO法人富士山自然の森づくり</p>
②	富士山の水を巡る ～柿田川の湧水を巡る～	<p>日 時：平成20年10月5日(日) 9:30～11:30</p> <p>内 容：柿田川の湧水を巡る自然観察会</p> <p>集合場所：●マイカー参加者 9:30までに柿田川公園駐車場集合 ●送迎バス利用者 JR三島駅北口へ集合(9:00発)</p> <p>定 員：先着50名(小学生以上・小学生は保護者同伴) ※歩きやすい運動靴等で御参加下さい</p> <p>案 内 役：財柿田川みどりのトラスト、柿田川自然保護の会</p>
③	富士山の 動植物に触れる ～自然を支える小さな生き物たち～	<p>日 時：平成20年10月12日(日) 9:00～15:30</p> <p>内 容：富士山の森の発達を支えている土壌生物の世界を覗いてみよう。珍しいヒメボタルの幼虫のくらしなども見れます。</p> <p>集合場所：●JR富士駅南口へ集合(貸切バス 9:00発)</p> <p>定 員：先着40名(小学生以上・小学生は保護者同伴)</p> <p>持物等：昼食、飲物(歩きやすい運動靴等で御参加下さい)</p> <p>案 内 役：富士常葉大学教授 山田辰美氏 ほか</p>
④	富士山の地質観察 ～様々な溶岩地形・地質を巡る～	<p>日 時：平成20年10月19日(日) 10:00～16:30</p> <p>内 容：富士山の火山活動が創造した様々な地形・地質を巡る(五竜の滝、駒門風穴、白糸の滝など)</p> <p>集合場所：●JR三島駅北口へ集合(貸切バス 10:00発)</p> <p>定 員：先着20名(小学生以上・小学生は保護者同伴)</p> <p>持物等：昼食、飲物(歩きやすい運動靴等で御参加下さい) 駒門風穴入洞料(大人200円、学生150円、子供100円)</p> <p>案 内 役：静岡大学名誉教授 土隆一氏 国立科学博物館 地学研究部 佐野貴司氏</p>

住所、氏名、年齢、電話番号、参加コースを明示の上、  
下記の方法でお申込ください。

### 【申込先・問合せ先】

ふじさんネットワーク事務局(静岡県環境局自然保護室富士山浜名湖スタッフ内)

【申し込み期限】平成20年 9月26日(金) 正午まで

【電 話】054-221-3776(平日 8:30～18:00)

【F A X】054-221-3278

【電子メール】shizenhogo@pref.shizuoka.lg.jp



2008年8月 vol.27

編集・発行/ふじさんネットワーク事務局

静岡県環境局自然保護室内

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 電話054-221-3776 ファックス054-221-3278

E-mail 3776fuj@pref.shizuoka.jp URL <http://www.fujisan-net.gr.jp/>

### ふじさんネットワーク

- 設 立 平成11年10月23日
- 会 長 土 隆一  
(静岡大学名誉教授)
- 会員数 411団体・個人  
(H20.7.31現在)